

平成 29 年 6 月 12 日

公立大学法人 福岡県立大学
理事長 柴田 洋三郎 殿

監 事 梅田久和



監 事 古本栄一



監 査 報 告 書

私ども監事は、地方独立行政法人法第 13 条第 4 項の規定に基づき、平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日までの第 11 期事業年度における業務の執行を監査いたしました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法の概要

私ども監事は、両名で定めた「平成 28 年度監事監査計画」に基づいて、理事会その他重要な会議に出席するとともに、重要な決裁書類等を閲覧しました。また、理事長等から業務運営の報告を聴取し、各部門責任者からは業務処理の状況の説明を受けるとともに、財務諸表（貸借対照表、損益計算書、キャッシュ・フロー計算書、利益に処分に関する書類（案）、行政サービス実施コスト計算書及びこれらの附属明細書）、事業報告書及び決算報告書について、その適正性を検討しました。

2. 監査の結果

- (1) 財務諸表（利益の処分に関する書類（案）を除く。）は、財政状態・運営状況、キャッシュ・フローの状況及び行政サービス実施コストの状況を適正に表示していると認めます。
- (2) 利益の処分に関する書類（案）は、法令に適合しているものと認めます。
- (3) 決算報告書は、予算の区分に従って決算の状況を正しく示していると認めます。
- (4) 事業報告書は、業務運営の状況を正しく示していると認めます。
- (5) 理事長・副理事長及び理事の業務執行に関しては、不正の行為又は法令・定款に違反する重大な事実は認められません。

以 上